

研究名：剖検肺における中葉・舌区に見られる非特異的病変の形態学的検討

研究責任者： 臨床研究部 研修生 氏名 蛇澤 晶

研究の背景・意義・目的：

中葉および舌区には炎症、瘢痕、うっ血などの非特異的变化が出現しやすいことが従来から指摘されていますが、詳細な臨床所見や病理形態像に関する検討はいまだに不十分です。詳細を明らかにすることによって、中葉舌区が肺生検で採取される部位として適当か否かが明らかになります。また、中葉舌区に頻発する結節気管支拡張型 MAC 症との関連性についても検討できる可能性があります。

研究の方法：

・対象となる患者さん

当院にて 1996 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日に病理解剖が施行された症例

・患者さんの負担およびリスク

剖検例の病理所見・臨床所見を検討する研究のため、追加の負担やリスクは生じません

・研究期間 院長の研究実施に関する決定通知発行後から 2029 年 3 月 31 日まで

・利用する検体、カルテ情報

剖検症例の肉眼所見および標本（特に中葉舌区および両肺下葉）

剖検診断、臨床診断、年齢、性別、身体所見、検査結果

・検体や情報の管理

検体や情報は当院のみで利用し、他施設に送付・公開することはありません。

研究組織：

この研究は、蛇澤 晶を代表とする当院の職員のみで実施されます。

研究費用には当院臨床研究部の研究費を用います。

研究担当者に利益相反はありません。

個人情報の取扱い：

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者および検体や情報の提供先である蛇澤 晶が責任をもって適切に管理いたします。

研究計画書等の公表：

この研究に関連した各種データについて知りたい場合は、担当医師を通じてその情報の開示を求めることができます。また、ご希望があれば、研究計画書や研究の方法に関する資料の閲覧や、ご提供することも可能です。ただし、他の患者さんの個人情報や研究の知的財産等など、情報の種類によっては開示できないものがあります。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご自身の検体やカルテ情報を当該研究に利用することをご了解できない場合などは、研究対象とはしませんので、研究責任者までお申し出ください。その場合でも皆様に不利益が生じることはございません。

<問い合わせ先> 独立行政法人国立病院機構東京病院 臨床研究部 蛇澤 晶（ヘビサワ アキラ）
住所 東京都清瀬市竹丘 3-1-1 電話：042-491-2111（代）

独立行政法人国立病院機構 東京病院 院長